

平成29年3月16日

京 都 市 立 病 院

担当：事務局管理担当 かやはら 萱原

電 話 3 1 1 - 5 3 1 1

「京都市立病院災害想定訓練（京都みぶメディカルラリー）」の開催について

この度、京都市立病院において、「京都市立病院災害想定訓練（京都みぶメディカルラリー）」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

「メディカルラリー」とは、医療チームが、模擬の傷病者を診察して、決められた時間内に、どれだけ迅速で正確に治療を行えるかを競い合う技能コンテストのことです。

記

1 目的

日ごろ異なる職場に勤務する医師、看護師、消防職員、さらに医療系の学生を含めたチームとして訓練を行い、各チームの技能の優劣を競うだけではなく、相互に理解を深め、集団災害や救急現場でのチームワークを醸成し、救急医療・災害医療の標準化と救急医療体制の向上や、救急技術のスキルアップを図るために行うものです。

また、集団災害時や自然災害に備えて、京都市立病院に隣接して新設された京都市消防局壬生救急隊との連携を深めていくことも目的としています。

2 開催日時

平成29年3月19日（日） 午後1時から午後4時30分まで

オリエンテーション 午後1時～

競技 午後2時～4時

講評と閉会式 午後4時～4時30分

3 開催場所

京都市立病院（京都市中京区壬生東高田町1-2）

4 参加者

京都市中京区周辺医療機関の医師・看護師、救急隊員、医療系の学生等

参加者所属機関：三菱京都病院 洛和会丸太町病院 京都桂病院 宇治武田病院

医仁会武田総合病院 岡本記念病院 済生会泉尾病院 金井病院

公立高島病院 公立南丹病院（順不同）

京都橘大学 京都看護大学 佛教大学（順不同）

5 当日の概要

医師、看護師、救急隊員、学生を1チームとして3チームづくり、市立病院内各所に大規模火災や地震等で大量の傷病者が発生した現場や救護所での対応、病院での受入といったシーンを想定したブースを設け、各チームが出動命令に従って想定ブースに出動します。

また、救護所ブースにおいては高度救急救護車内でシミュレーショントレーニングを行います。

模擬の傷病者が決められたシナリオに従って色々な演技を行い、各チームはそれに対して診察を行い、止血、人工呼吸、薬剤投与など必要な処置を行います。また、各ブースにいる採点者が、各チームの行動を評価し採点を行い、成績優秀チーム等を表彰します。

(高度救急救護車)

